



令和7年10月9日

関係各位

長崎県地域保健推進課 感染症対策担当  
担当：佐々野、岩下  
電話：直通 095-895-2466

## 日本脳炎患者の発生について

蚊(主にコガタアカイエカ)が媒介する感染症である日本脳炎の患者が、県北保健所管内で1例発生しました。

県内では令和3年10月以来の報告となります。

蚊の活動時期は、秋ごろまで続きますので、感染予防方法の周知にご協力をお願いします。

### ■ 概要

- 1) 発 生 地： 平戸市
- 2) 患 者： 女性（40代）
- 3) 発 病 年 月 日： 令和7年9月19日  
初 診 年 月 日： 令和7年9月22日  
診 断 年 月 日： 令和7年10月7日
- 4) 診 断 方 法： 日本脳炎ウイルスに対する特異的 IgM 抗体の検出
- 5) 症 状 等： 発熱、嘔吐、意識障害
- 6) その他の状況： 現在、入院中ですが、症状は回復傾向。

〔 入院機関につきましては、人権尊重及び個人情報保護の観点から、公表を差し控えます。 〕

### 予 防 法

#### ■ 日本脳炎ワクチンの接種

ワクチンにより、日本脳炎の罹患リスクを75～95%減らすことができると報告されています。定期予防接種は、市町からの案内に沿って接種を受けて下さい。

任意接種することも可能ですので、かかりつけ医にご相談ください。

#### ■ 蚊に刺されない工夫

日本脳炎は蚊(主にコガタアカイエカ)によって媒介されるので、蚊に刺されない対策や、蚊を増やさない環境づくりが重要です

- ・コガタアカイエカは、田んぼやゆるやかな清流が主な発生源となっており、活動時間帯(夕方～夜明け)には屋外で過ごすことを避ける。
- ・戸外で過ごすときはできるだけ皮膚の露出を避ける(長袖、長ズボン等の着用)。
- ・虫除けスプレー等を活用する。
- ・網戸を閉め、蚊が家の中に入らないようにする。

#### ■ 十分な休息

休養、栄養、睡眠を十分にとり、過労を避けて、免疫力を維持して発症を予防する。

## 1. 日本脳炎とは

日本脳炎ウイルスによって起こるウイルス感染症であり、人にはウイルスを持っている蚊（主にコガタアカイエカ）に刺されることにより感染します。患者発生は西日本に多く、蚊の発生時期である夏から秋にかけて報告されています。人から人への感染はなく、また感染者を刺した蚊に刺されても感染することはありません。

潜伏期間：6～16日

症 状：数日間の高熱、頭痛、嘔吐などで発病し、急激に、光への過敏症、意識障害（意識がなくなること）、けいれん等の中枢神経障害（脳の障害）を生じる

発 病 率：感染者およそ100～1,000人に1人

致 死 率：脳炎を発症した場合20～40%（幼児や高齢者では危険が高くなります）

## 2. 長崎県、全国患者発生状況（人）

|     | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7※ |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 長崎県 | 1   | 0   | 0   | 4   | 0   | 0   | 0  | 0  | 1  | 0  | 0  | 0  | 1   |
| 全 国 | 9   | 2   | 2   | 11  | 3   | 0   | 9  | 5  | 3  | 5  | 6  | 9  | 0   |

※長崎県は、令和7年10月8日現在の数値（今回の発生例を含む）

全国は、令和7年第39週（令和7年9月22日から9月28日）時点の数値

## 3. 日本脳炎の定期予防接種の標準的なスケジュール

第1期と第2期あわせて計4回の接種を行います。

|            |                                                     |
|------------|-----------------------------------------------------|
| 第1期接種（計3回） | 3歳のときに2回（6～28日の間隔をおく）<br>その後おおむね1年の間隔をおいて（4歳のときに）1回 |
| 第2期接種（1回）* | 9歳のときに1回                                            |

\*特例措置：平成7年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた方で20歳未満の方は、平成17～21年度に日本脳炎の予防接種を受ける機会を逃している可能性があります。母子健康手帳などをご確認いただき、合計4回の予防接種を完了していない場合は、不足回数分を無料で接種可能です。接種を希望される方はお住まいの市町の予防接種担当課までお問い合わせください。

## 4. 日本脳炎感染源調査について

県では日本脳炎の流行予測を目的として、毎年6月から9月の間に、日本脳炎ウイルスの増幅動物であるブタのウイルス感染状況を調査しています（ブタ10頭×8回）。

令和7年6月25日に採取したブタ10頭の検体のうち、1頭の検体から日本脳炎ウイルスに最近感染したことを示す抗体が検出されました。このため、県は、令和7年7月4日付けて、注意喚起情報をお知らせしています。

日本脳炎注意報について（長崎県）

<https://www.pref.nagasaki.jp/press-contents/735345/>